

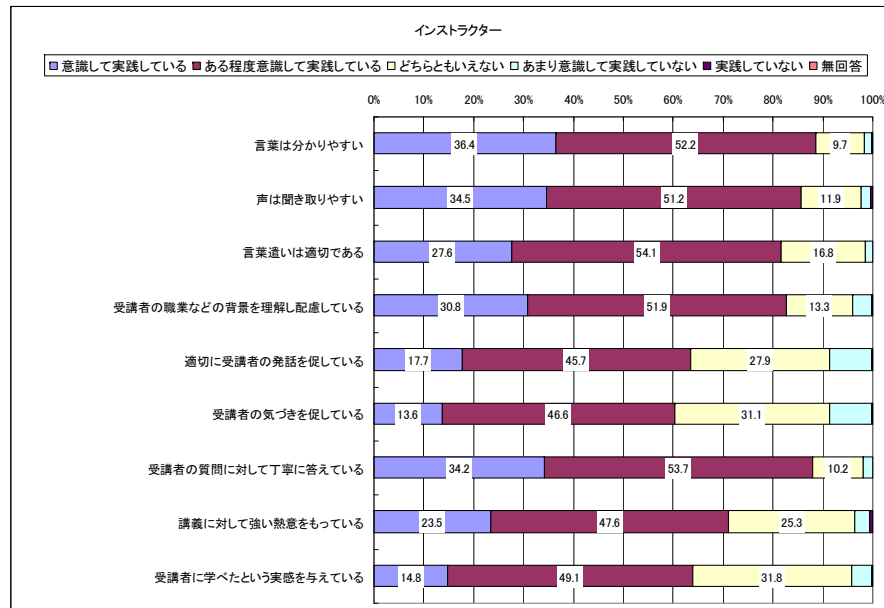
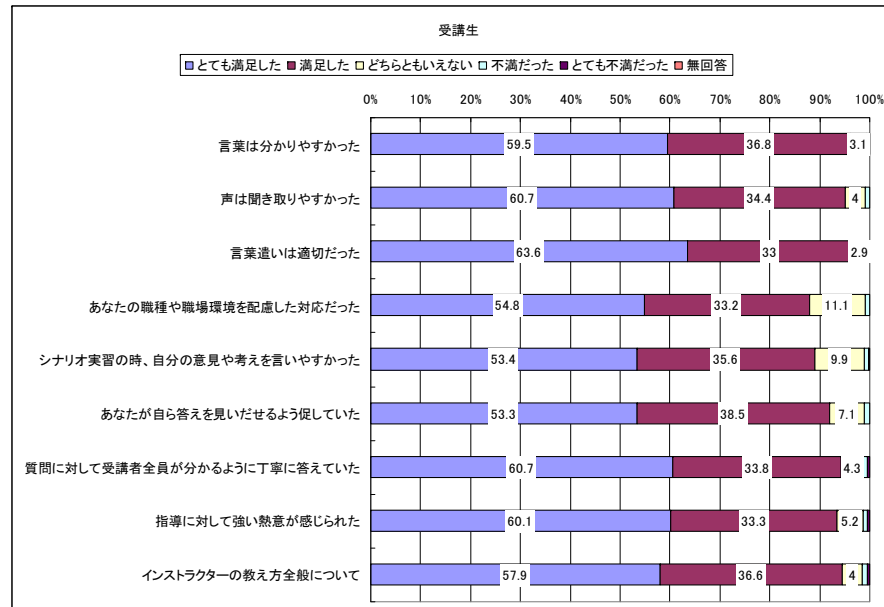
インストラクターについて

受講生：あなたが受講したNCPRのインストラクターについて下に並んでいる各事柄についてどの程度満足されましたか？

インストラクター：あなたはインストラクターとして、下に並んでいる事柄をどの程度意識して実践していると思いますか？

◆インストラクターについての評価であるが、受講生の評価に比べ、インストラクターの自己評価は相対的に低めである。

このことについては次ページより細かく分析していく。



インストラクターについて：TopBOX比較

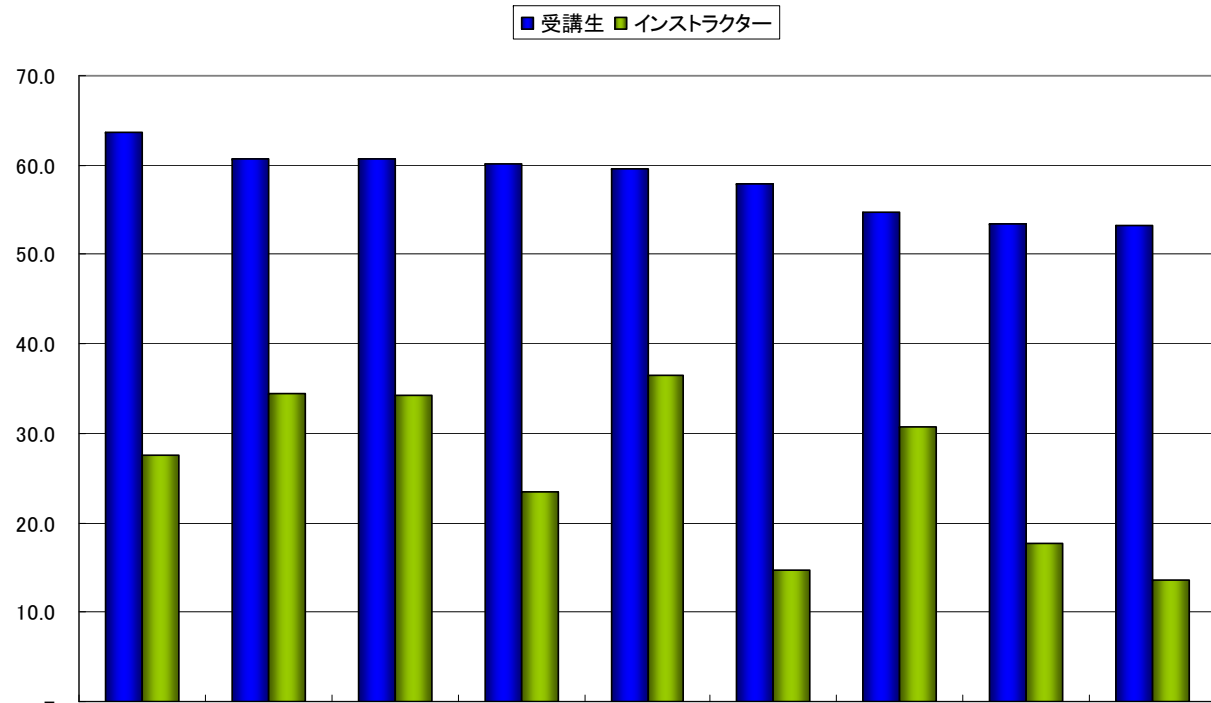
※TopBOX 受講生「とても満足した」、およびインストラクター「意識して実践している」の比較

◆インストラクター評価をTopBoxの回答のみで比較すると、インストラクターの自己評価が、受講生の評価と比べ低すぎる結果となった。

質問の構成上単純に比較は出来ないが、受講者の結果をみる限りにおいて、インストラクターはもう少し自信を持って良いと判断できる。

◆受講生は全ての項目で半数以上が「とても満足した」と回答しているが「シナリオ実習の時自分の意見や考えを言いやすかった」と「あなたが答えを見いだせるよう促していた」「あなたの職種や職場環境を配慮した対応だった」がやや低い結果であった。

インストラクターは特に「受講者に学べたという実感を与えている」「適切に受講者の発話を促している」「受講者の気づきを促している」の3項目が低い結果となった。



	合計	言葉遣いは適切だった	声は聞き取りやすかった	質問に対して受講者全員が分かるように丁寧に答えていた	指導に対して強い熱意が感じられた	言葉は分かりやすかった	インストラクターの教え方全般について	あなたの職種や職場環境を配慮した対応だった	シナリオ実習の時、自分の意見や考えを言いやすかった	あなたが自ら答えを見いだせるよう促していた
受講生	1830	63.6	60.7	60.7	60.1	59.5	57.9	54.8	53.4	53.3
インストラクター	588	27.6	34.5	34.2	23.5	36.4	14.8	30.8	17.7	13.6

受講生：インストラクターについて：TopBOX比較＜職種別＞

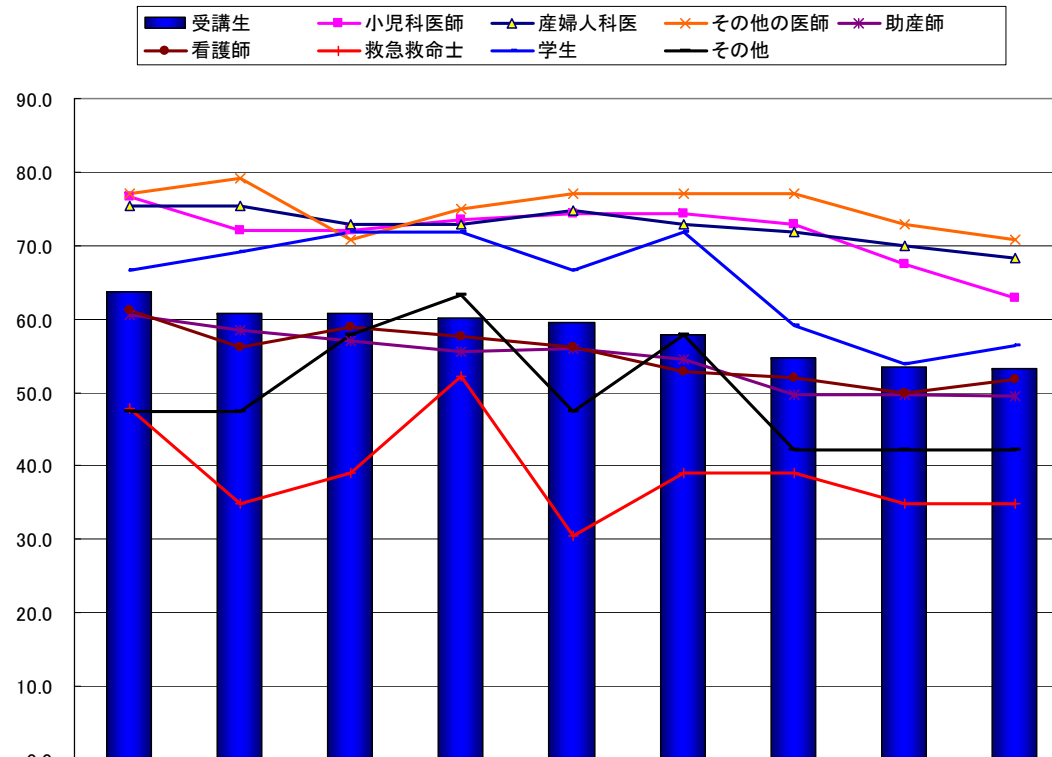
※TopBOX 受講生「とても満足した」

◆受講生のインストラクター評価を、受講生の職業別にみると、助産師・看護師・救急救命士など他の職種に比べ、医師の評価はどの項目も高い評価となった。

◆また、学生の評価は決して低いものではないが、「シナリオ実習の時、自分の意見や考えを言いやすかった」の評価が相対的に低い。救急救命士は全体的に他の職種より低い評価となり、特に「言葉は分かりやすかった」が最も低い結果となった。

◆色々な職種の受講生が混在している講習会のインストラクションについては今後のインストラクターの意識して行うべき課題といえる。

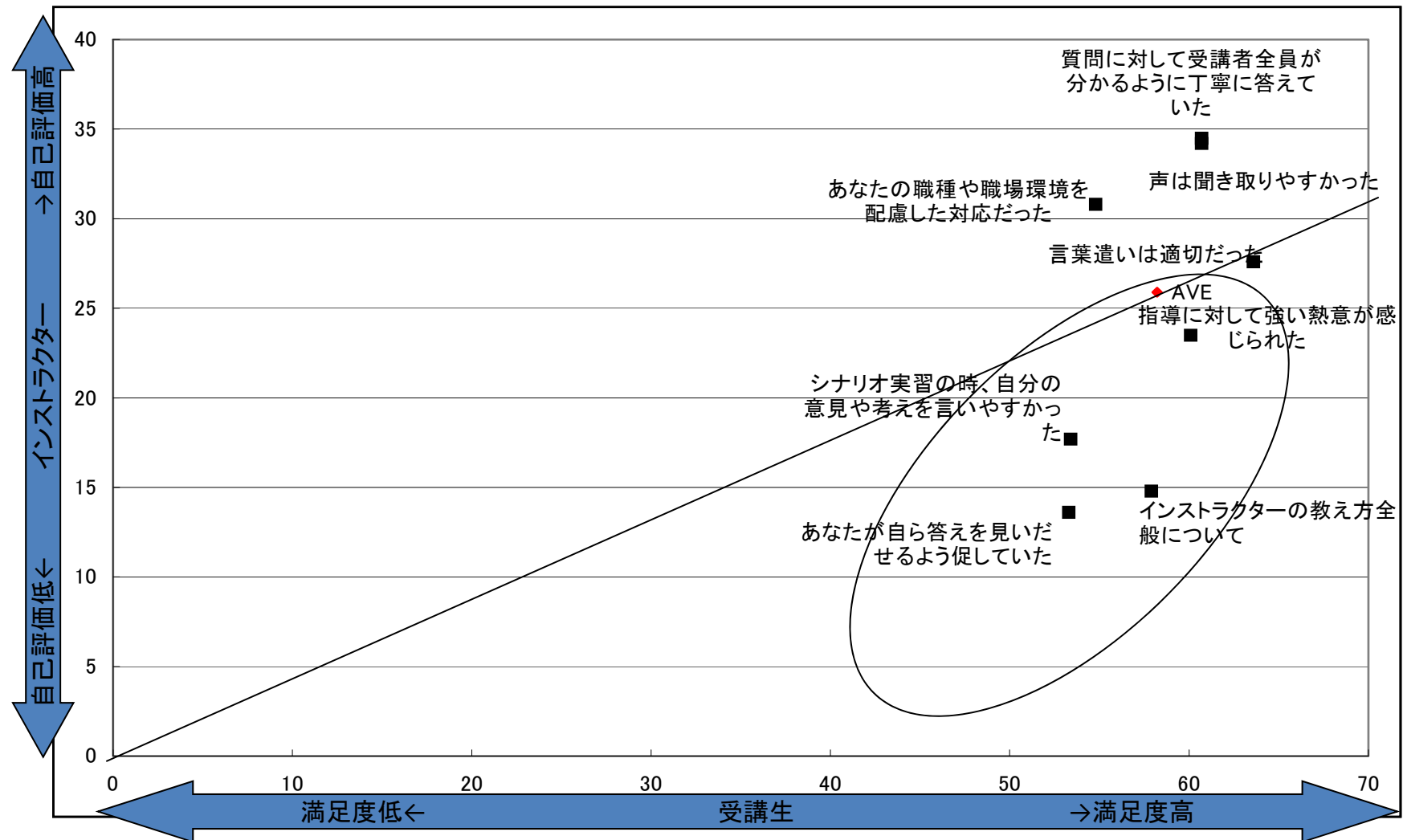
受講者に自己紹介をしてもらうことや、経験値を知ることで、受講生のバックグラウンドをしっかりと把握して、職業に応じて講習会での言葉遣いや進め方を柔軟に替えていく技術が必要であろう。



		言葉遣いは適切だった	声は聞き取りやすかった	質問に対して受講者全員が分かるように丁寧に答えていた	指導に対して強い熱意が感じられた	言葉は分かりやすかった	インストラクターの教え方全般について	あなたの職種や職場環境を配慮した対応だった	シナリオ実習の時、自分の意見や考えを言いやすかった	あなたが自ら答えを見いだせるよう促していた	
受講生	1830	63.6	60.7	60.7	60.1	59.5	57.9	54.8	53.4	53.3	
職業	小児科医師	129	76.7	72.1	72.1	73.6	74.4	74.4	72.9	67.4	62.8
	産婦人科医	170	75.3	75.3	72.9	72.9	74.7	72.9	71.8	70.0	68.2
	その他の医師	48	77.1	79.2	70.8	75.0	77.1	77.1	77.1	72.9	70.8
	助産師	832	60.6	58.5	57.1	55.6	55.9	54.4	49.6	49.6	49.4
	看護師	568	61.1	56.2	58.8	57.7	58.2	52.8	51.9	50.0	51.8
	救急救命士	23	47.8	34.8	39.1	52.2	30.4	39.1	39.1	24.8	34.8
	学生	39	66.7	69.2	71.8	71.8	66.7	71.8	59.0	53.8	56.4
	その他	19	47.4	47.4	57.9	63.2	47.4	57.9	42.1	42.1	42.1

受講者のインストラクター評価 × インストラクター自己評価

◆受講者のインストラクター評価とインストラクターの自己評価を散布図にて分析してみたところ、「指導に対する熱意」「インストラクターの教え方全般について」「シナリオ実習時の意見の言やすさ」「答えを見いだすように促した」などといった項目では受講者のほうがインストラクターよりも評価がかなり高い。前述のようにインストラクターとしてさらに受講生の満足度を高める課題はあるが、もう少しインストラクターは自信を持ってよい結果である。



インストラクター自己評価: TopBOX比較

インストラクター：あなたはインストラクターとして、下に並んでいる事柄をどの程度意識して実践していると思いますか？

※TopBOX「意識して実践している」の回答比較

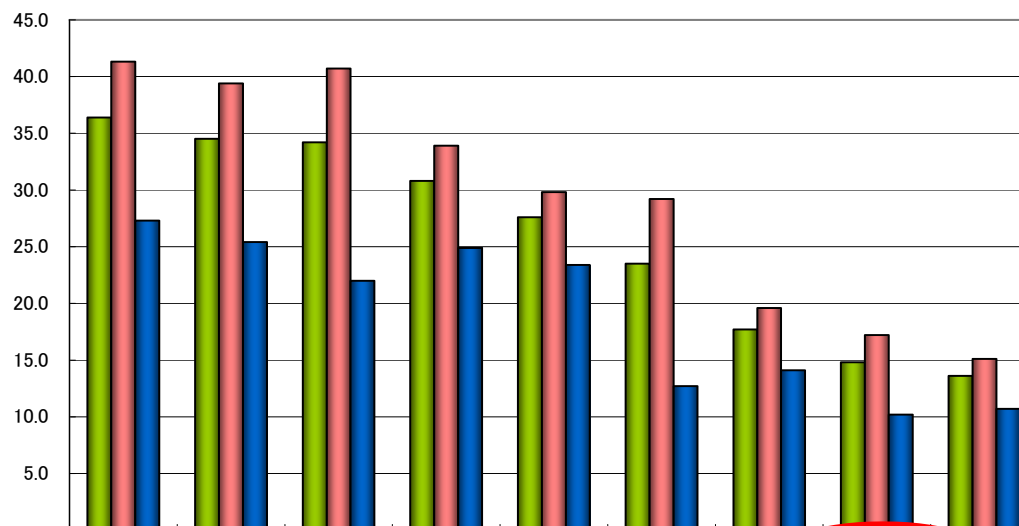
※満足度・・・自分のインストラクションについて、あなた自身はどの程度満足していますか？の設問の回答別

■インストラクター ■満足計 ■不満足計

◆インストラクションへの各項目への自己評価は、自身のインストラクションへの満足度が高い層ほど高い自己評価となった。

◆取得年・経験回数・職種によって多少の変動はあるが、「適切に受講者の発話を促すこと」「受講者に学べたという実感を与える事」「受講者の気づきを促すこと」の3つが今後の課題といえるのは前述の通りである。

新しいインストラクター養成講習会では、今まで取り入れていなかったこれらの点について力を入れて指導していく内容となっているので、既存のインストラクターにも是非新しいインストラクター養成講習会に積極的に参加いただいたり、インストラクションのフォローアップ講習もこれからは必要であろう。



	合計	言葉は分かりやすい	声は聞き取りやすい	受講者の質問に対して丁寧に答えている	受講者の職業などの背景を理解し配慮している	言葉遣いは適切である	講義に対して強い熱意をもっている	適切に受講者の発話を促している	受講者に学べたという実感を与えている	受講者の気づきを促している
インストラクター	588	36.4	34.5	34.2	30.8	27.6	23.5	17.7	14.8	13.6
責任者・インストラクター経験者	456	37.5	35.5	37.5	32.5	29.4	24.8	18.0	16.2	14.5
補助のみ経験者	132	32.6	31.1	22.7	25.0	21.2	18.9	16.7	9.8	10.6
インストラクター資格取得年										
2007年・2008年	276	36.6	35.1	36.2	30.1	28.6	23.9	17.0	15.9	14.1
2009年	133	36.8	37.6	36.8	35.3	29.3	26.3	18.8	18.0	13.5
2010年	122	34.4	28.7	30.3	29.5	26.2	17.2	16.4	11.5	13.9
2011年	57	38.6	36.8	26.3	26.3	21.1	28.1	21.1	8.8	10.5
満足度										
満足計	383	41.3	39.4	40.7	33.9	29.8	29.2	19.6	17.2	15.1
不満足計	205	27.3	25.4	22.0	24.9	23.4	12.7	14.1	10.2	10.7
インストラクター経験回数										
20回以上	25	60.0	56.0	60.0	64.0	52.0	48.0	36.0	32.0	28.0
5～20回未満	215	38.1	34.9	42.8	35.3	29.8	29.3	17.7	17.2	16.3
2～5回未満	226	31.9	32.7	29.6	25.7	23.9	19.0	16.8	12.4	10.6
1回	122	36.9	32.8	22.1	25.4	25.4	16.4	15.6	11.5	11.5
職業										
小児科医師	274	33.9	31.5	34.3	31.5	25.2	21.7	15.0	13.0	12.2
産婦人科医	237	35.4	34.8	34.3	28.7	28.7	25.3	18.0	18.5	14.6
その他の医師	4	50.0	25.0	50.0	25.0	-	-	25.0	-	-
助産師	93	44.0	39.3	32.1	35.7	34.5	27.4	17.9	16.7	10.7
看護師	64	34.4	36.1	32.8	26.2	24.6	18.0	24.6	8.2	18.0
その他	5	80.0	80.0	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0	40.0	60.0

インストラクター：自分のインストラクターとしての満足度

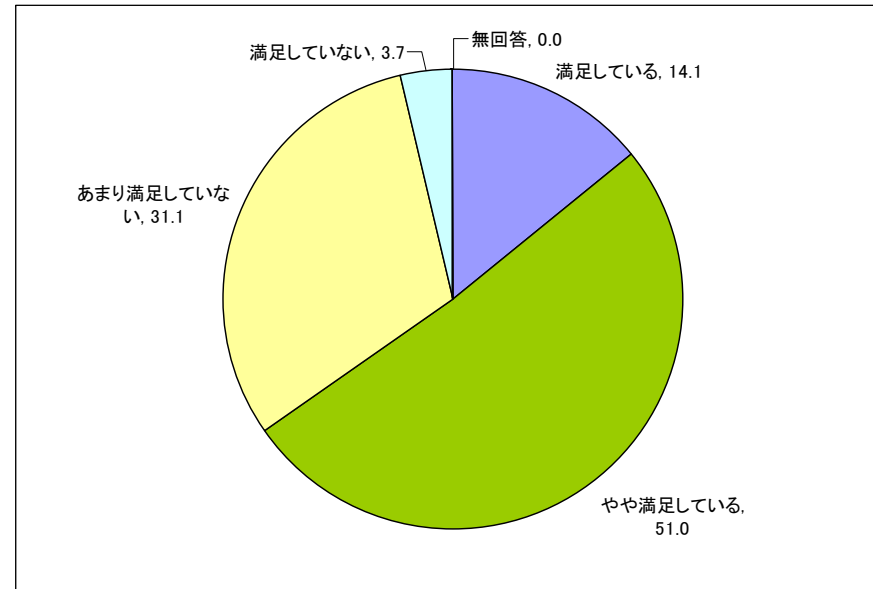
インストラクター：自分のNCPR講習会でのインストラクションについて、あなた自身はどの程度満足していますか？

◆「満足している」と「やや満足している」との回答が合わせて65.1%となったが、取得年や経験、職種によって大きな差がでる結果となった。

次ページの自由回答にあるように、「自身のインストラクションに満足している」と感じられるようになるには、受講者の反応や感想にしっかり耳を傾けることが必要であり、そうすることによって、次のインストラクションへとつながり、満足できるようになっていくといえる。

逆に「満足していない」のは、経験が少なく受講生の反応が分からないことが圧倒的に多い。

蘇生法普及事業としても、今まで受講者の声をインストラクターにフィードバックする機会が少なかつたため、今回実施したアンケート調査全結果がインストラクターの自信に少しでもつながればと思う。



		合計	満足している計	満足している	やや満足している	満足していない計	あまり満足していない	満足していない	無回答
インストラクター		588	65.1	14.1	51.0	34.8	31.1	3.7	-
責任者・インストラクター経験	責任者・インストラクター経験者	456	72.2	15.4	56.8	27.8	25.4	2.4	-
	補助のみ経験者	132	40.9	9.8	31.1	59.1	50.8	8.3	-
インストラクター資格取得年	2007年・2008年	276	70.6	15.9	54.7	29.4	26.1	3.3	-
	2009年	133	66.2	15.8	50.4	33.8	29.3	4.5	-
	2010年	122	59.8	9.8	50.0	40.1	35.2	4.9	-
	2011年	57	47.3	10.5	36.8	52.7	50.9	1.8	-
インストラクター経験回数	20回以上	25	76.0	20.0	56.0	24.0	24.0	-	-
	5~20回未満	215	75.8	16.7	59.1	24.2	23.3	0.9	-
	2~5回未満	226	65.1	14.2	50.9	35.0	31.9	3.1	-
	1回	122	44.3	8.2	36.1	55.8	45.1	10.7	-
職業	小児科医師	274	71.6	11.8	59.8	28.4	27.2	1.2	-
	産婦人科医	237	70.2	17.4	52.8	29.8	25.3	4.5	-
	その他の医師	4	50.0	-	50.0	50.0	25.0	25.0	-
	助産師	93	52.4	15.5	36.9	47.6	39.3	8.3	-
	看護師	64	42.6	11.5	31.1	57.4	52.5	4.9	-
	その他	5	60.0	40.0	20.0	40.0	40.0	-	-

インストラクター: 自分のインストラクターとしての満足度の理由

【満足している・やや満足している】

【満足している】		【やや満足している】	
院内スタッフに対する責務を果たしていると考えているから	小児科医師	実技、シナリオによるケーススタディなど繰り返すことにより、受講者が適切に答えてくださったり、手技を習得して下さっている様子を感じ取れたので。まだ経験が1回だけなので次はもっと上手くやれたらと思う。	小児科医師
一人一人十分に時間をかけている	小児科医師	実技の出来、不出来は基本的には評価の対象外になっていることが不満である	小児科医師
講義スライド、テキスト共に充実しており、やるべきことがはっきりしている	小児科医師	全員がNCPRの資格がとれたためと、実際に生まれたときに体が動かないのははっきりしないため	小児科医師
受講者の感想から	小児科医師	ポストテストでやっぱり間違えてしまう方もいらっしゃるのですが教えていないのだと思いますが、皆さんは満足したとおっしゃって下さるので	小児科医師
明るく声の出る講習会ができています	小児科医師	講習前後も実習者の意識が変化しているように思えるから	小児科医師
院内で行った場合蘇生の現場で役立っているから	小児科医師	受講前後は受講生たちも満足して蘇生への関心も高くなっているが、特に開業産科の助産師などは自施設で実践しようとしてもDrにストップをかけられてしまうことがあり意欲が落ちてしまっている	小児科医師
後日講習会参加者から感謝を伝えられたから	小児科医師	受講者たちから勉強になったという声が聞かれたため	小児科医師
受講者の声、教えた充実感	小児科医師	デブリーフィングがなかなかうまくいきません	小児科医師
受講者の多くが満足されて帰られるし、募集には多くの方が参加申し込みされる。	小児科医師	基本的な手技の練習にかけられる時間が短く十分な印象が残ることがある。シュミレーションのシーンでアルゴリズムに引きずられてしまい、蘇生の流れがスムーズにいかないことがある。実際の場合に即した受講者が興味を持って取り組める内容にしたいと思うのですが。	小児科医師
受講者から受講後の感想など手ごたえがあり、実践への意欲を感じる。また新インストラクターからも新しいアイデアが出てくる	小児科医師	つい質問攻めになってしまい、シナリオの流れを途切れさせてしまう	小児科医師
スタッフが常にNCPRを意識して業務を行うようになった	小児科医師	周囲の周産期施設と連携が取りやすくなった	小児科医師
普及に役立てたと感じるから・自分のためにもなるから	小児科医師	受講者の意欲がある程度引き出し、実際の場面を想定した訓練を行っているため	小児科医師
自身の復習にもなり、また何よりも受講者が満足して帰っている様子から	小児科医師	インストラクションの振り返りはインストラクター間で毎回行っている。	小児科医師
数をこなしている	小児科医師	評価システムがないため自己流の可能性あり	小児科医師
これでまた新生児を救える人が増えたと思うから	小児科医師	もっとフィードバックを活かしてやってみたいと思うことがたくさんあるので	小児科医師
教えることが受け身にならないように気を付けてしっかり体験させて練習させることができていると思います	小児科医師	蘇生の現場で受講者がアルゴリズムに沿って適切に蘇生できる例が増えたため。しかし一方で受講後もあまり変わらない受講者もいるため。	小児科医師
実際に現場で取り入れられている	産科医師	受講後「ために」「できていないことに気付いた」等の発言が得られるため	小児科医師
勝手な自己満足	産科医師	NCPRの重要性は理解してもらっていると思う	小児科医師
合格率は高いです	産科医師	もう少し受講者に対して分かりやすく講義をしなければいけないところがあるから	小児科医師
受講者インストラクターともに意欲が高くその後の診療に活かされている	産科医師	産科医院での仮死蘇生の立ち会い時に、チームとしての蘇生がうまく行えた経験があるから	小児科医師
受講者が熱意をもっていた	産科医師	回を重ねるにつれ、一方的な説明指導から受講者とのやり取りを行いながら、より理解を深められるように工夫できるようになったと思う	小児科医師
蘇生のできる人が多くなったと思えるから	産科医師	実際にインストラクションしてみて自分の足りないことに気付いたり、他の先生のブースや補助の先生の言い回しなどで学んだりすることが多い。ただし、「ここは覚えて(習得して)もらいたい」というポイントは自分なりに伝えられていると思う。	小児科医師
評判が良かったため	産科医師	新生児科医インストラクターと比べると実際の蘇生経験が少ない分説得力に欠ける	産科医師
受講生のその後のレベルアップを目にすることがあると満足できる	産科医師	受講生からの質問や手技の習得に対する意欲を感じられたから	産科医師
受講者の受講前後の顔が全く異なる。(満足感、充実感のある顔に変化している)	産科医師	実技は達成できていることを確認し、講義実習はできるだけ分かりやすいように工夫している。実技試験がないので実技の達成度の最終評価が分からない。受講者が合格したか認定したか、本人に聞かないと分からない。	産科医師
講習会以外にも看護協会、看護学校での講義経験は十分に積んでいるから	産科医師	NCPRのように色々な人たちと学び合うのは楽しくてこういうシチュエーションは好きなので	産科医師
講習会に参加した自院の助産師の満足度が高いから	産科医師	現場で活かされていると思う	産科医師
受講者が良かったと言ってくれるから	産科医師	他人へ教えることにより自分も学ぶことができる	産科医師
受講者がモチベーションをもって取り組んでいること	産科医師	質問も多く受講者の意識がうかがえるため	産科医師
自分なりに何度もインストラクションの練習をして講習会に臨むからインストラクションは非常に難しいと感じているので、間違えずに進めたらほっとする。	助産師	受講者と実際お産に立ち会った時に十分なコンピネーションを感じられるようになった	産科医師
インストラクターの回数を重ねるごとに全体を客観的にみていけるようになった気がする	助産師	受講生から後日役に立ったとの話があったため	産科医師
周囲のニーズに応じて定期的に開催できている。施設によっては備えてある物品も異なるが、ないなりの方を一緒に考えていけること。	助産師	NCPRに対するモチベーションをあげられただけでも成果はあったと思う	産科医師
実践を時間をかけて全員が経験できるため	助産師	自院だけでなく他院スタッフも満足して帰ってきているので	産科医師
ほぼ全員合格しているため	助産師	受講者からの反応や現場のスタッフの習熟度が深まっていることから、受講者の理解、学習の助けができています	産科医師
実際にNCPRで実践する場面に立ち会った場合、講習会で受けただけより何度も知識を復習できる	助産師	もう少し経験数を重ねることで満足すると思う	その他医師
自分自身のスキルアップになるから。また受講者がAコース取得後少しでも自信になっているように感じるから。	看護師	講習会で受講者の質問などのやりとりが活発にできている	看護師
自己のスキルアップと共にNCPRを知らない方に知ってもらい、HP等の技術アップにつなげていけると思うため	看護師	以前自分が受講生だったとき、丁寧に教えて頂いたように、分かりやすい表現や言葉遣いを心がけています	看護師
アンケート結果でも大変満足が9割以上あるため、また役に立ったと受講者から言われる	助産師	回数を重ねることで指導内容を伝えるのが上手になっているだけでなく、自分に知識や技術が定着していつているから	看護師
		NCPR講習会を開催するときには進んで参加するようにしている。新しくNCPRインストラクターとして参加するスタッフに講習時の役割などの指導も行い育成している。	看護師
		受講者の満足度のフィードバックがある	助産師
		日々の業務の根拠が明らかになっていくことで関係者全体の意識が高まる	助産師

※これは自由回答の抜粋です。

インストラクター: 自分のインストラクターとしての満足度の理由 【あまり満足していない・満足していない】

【あまり満足していない】	
受講者が実際にどれくらい役立ててくださっているのか分かりにくいので	小児科医師
インストラクターとして良いアドバイスや指導ができたのか、フィードバックされないのが不安。それから次のインストラクションでよりよいことができるか、など。	小児科医師
講義のスライドをつかひこせせない。自分で作りたい。	小児科医師
時間内に説明や実技をおえることができず、流れや説明が要領よくできるようになりたい	小児科医師
実際のところ客観的に自分がどれほどの水準なのか分からない	小児科医師
1回の受講で実際の臨床現場で有効な手技が習得できる人の割合はそう多くはないと感じるから	小児科医師
まだ回数が少なくあがってしまう。まだ自分が一生懸命な段階。	小児科医師
後で伝え忘れたことに気付いたりするので	小児科医師
受講者からの反応が直接的には返ってきづらいため、どの程度受講者が理解したのか判断しづらい。自己評価が難しい。	小児科医師
受講者が正しく教えられたかのフィードバックがない	小児科医師
毎回自分のインストラクション能力が向上しているように思えないから(フィードバックがない?)	小児科医師
やるたびに反省点があるのですが、次にやるまでにその反省を覚えていられず同じことを繰り返してしまう。事前準備をするときに一人でしなくてはいけなくて、自分のインストラクションが良いかどうか全く分からない(内容及び手技について)。	小児科医師
実際に仮死に遭遇した際にこの通りにされているか不明	小児科医師
受講生が実際にできるようになっていない。救急隊の方たちには喜んでいただいているが、現場でどうか分からない。	小児科医師
資格をとれた人が実際に現場でまったくできていないのを見て	小児科医師
講習の流れにつまる。時間配分、シナリオを進めるときにテキストを見すぎる。	小児科医師
実際の蘇生の場面になったとき思い出してもらえるか自信がない	小児科医師
求めるゴールは受講生が実施で効果的な蘇生ができるかどうかです。その点から満足できるインストラクションは得られないでしょう。	小児科医師
他の人のインストラクションが気になる。足りない部分がないかとか。	小児科医師
発話を促したり、気づきを促すことは、意識しても実際にうまくいわず困ることがある	その他医師
インストラクターとしての経験が浅い。インストラクションの方法論を学習していない	産科医師
受講者の質問などの手技の元となるエビデンスや基準が分かっていることがない	産科医師
教える側としてのスキルがまだまだ足りないと思うから	産科医師
十分に伝わっているか不安	産科医師
教えることが難しいと毎回思っている	産科医師
もう少しインストラクターの機会がほしい	産科医師
このアンケートの自己評価をして意識がまだ足りないと感じたため	産科医師
普段の臨床であまり実践していないため	産科医師
インストラクターへのフィードバックがないため、講習会の効果が分かりにくい	産科医師
他の人がどのような講習会を開催しているか分からないため	産科医師
1回しか経験がない、受講者からのフィードバックを感じ取れるほどの経験がない	助産師
実践上の知識が少なく、現場で働く受講者の具体的な質問に答えられない	助産師
短い時間の中でアルゴリズムを理解し実践してもらうようにするには無駄がなく効果的に講習を進めていけないといけなさと感じているがなかなか上手くいかない	助産師
日々の実践を見ているとDrなど従来の方法に戻っていることが多いため	助産師
教育的なかわりが未熟	助産師
手技に自信がない部分があるから	助産師
グループ内で積極的に取り組もうとしている人とそうでない人、一緒に学べるよう導いていきたい	助産師
院内だと顔見知り特に演習に真剣さが足りない気がする	助産師
もっと勉強が必要。まだインストラクター補助のみしか実際には行えていないが自信がないので。インストラクターとして講義ができるか不安に感じてしまう。	助産師
シナリオセッションのポイントが全て理解できているとはいえない	看護師
インストラクションの方法がよいかどうか評価されていないため不安だから	看護師
バージョンが変わった後の手技がまいち不安。もっとたくさん経験をつんでユーモアを交えながらやりたい。	看護師
実際の蘇生に立ち会う機会が少ないことで実際に身についた話ができている	看護師
受講生の反応が見えづらいつ感じることが多いため	看護師
シナリオマニュアルに頼る部分もある。右側に進んだ時の流れやO2中止基準、下げ方など改善してきたときの対応に迷いがある。	看護師
インストラクター、補助各1回の経験であり、意識しながら行っているが、時間配分進行に精一杯な部分が多い。振り返りに気づいたことを次回に生かし、スキルアップするためには経験を重ねなければならぬ。	看護師
短時間で手技を習得しアルゴリズムを理解してもらおう。そこに気づきを求めることができるときとできない時があり不安定さを感じる。	看護師
実践をどれだけされているか不明なため、何かフィードバックがあった方が意欲にもつながると思う	看護師

【満足していない】	
まだ1回の開催なので	小児科医師
経験が少ないため	小児科医師
自信がない	産科医師
講習を受けた方々がしっかり満足して習得して帰っているかどうか不安	産科医師
テストの出来が悪かったから	産科医師
実際の蘇生経験が不足している	産科医師
反省点は多かったから	産科医師
NGPRがまだしっかり身につけていない	産科医師
時間的な経過と実技をスムーズに説明できてない。改訂された箇所について指導する自信がない。	産科医師
普段新生児に触れる機会がなく実際の体得したところが少ないので	その他医師
まだ補助のみでインストラクターとしては自力は不十分だと思う	助産師
まだまだ自分自身がマスターできていないから	助産師
インストラクターを実践する機会が少なく、適切に指導できているか評価できない。もっとインストラクターとして活躍したい。	助産師
1回しかやっていないため	助産師
まだ不慣れ、さらに一人でしっかりインストラクターを行っていないため	助産師
実際に主でインストラクターとして動いたことがないので	看護師
自分が教えたことで受講者が習得できたかどうか分からず自己満足で終わっているから	看護師
自分も学びなおしたようになった。教えるというところはできなかった。	看護師

※これは自由回答の抜粋です。